

## 本づくりのリテラシー「はじめに」

学長：海保博之先生



前回の 20 号では「表紙」について書きましたが、今回は「はじめに」に注目します。

いきなり目次ということもありますが、だいたいは、「はじめに」や「まえがき」を数ページもうけます。

ここをしっかり読むと、著者の執筆意図やきっかけ、さらには、本の要点がわかりますから購入する際には、必読の部分です。

### 「とっくんのツブヤキ〜!？」

著者(書く人)からすると、「はじめに」や「まえがき」は、この本にはどんなことが書いてあって、読んでみて何を不得欲しいか等を中心に書くんだった。

みんなも文豪を目指して書いてみては？



## <読んでみたい おすすめの1冊>

「そもそも「論理的に考える」って何から始めればいいのか？」

広告会社に勤めるサオリが、数学を専攻する大学院生の優斗と出会い、論理的に考えるコツとポイントを身につけていくストーリーです。

「きちんと考える」ときに押さえておきたいポイント「議論する」「決断する」「アイデアを生む」等、きっかけのつかみ方や、さまざまな場面で使える考え方を学べる「おすすめの1冊」。

著者：深沢 真太郎 (日本実業出版社)

千葉キャンパス (八千代) 図書館 (新書棚) で絶賛! 貸し出し中!!



読んでみたい本があったら  
図書館スタッフまで  
遠慮なくどうぞ!

